

九州地方整備局同時発表

平成23年2月4日
国土交通省河川局
砂防部

霧島山（新燃岳）噴火に伴う土砂災害に関する緊急調査の結果について

1月26日から霧島山（新燃岳）の噴火活動が活発になり、現地において相当程度の降灰が確認されていることから、土砂災害に関する緊急調査を実施していましたが、今般、解析結果がまとまりましたので、関係市町村及び県等へ情報提供します。

1 緊急調査の概要

火山灰の噴火により、土石流による被害のおそれが高まっている溪流について、その想定氾濫区域を調査・解析するとともに、避難のための参考となる雨量基準を検討し、関係市町村等へ情報提供することにより、避難勧告等の判断を支援するものです。

2 緊急調査の実施体制

九州地方整備局と独立行政法人土木研究所が調査を実施しました。（別紙 - 1）

3 緊急調査結果

調査結果は、それぞれ以下の通りです。

- ・緊急調査結果の概要（別紙 - 2）
- ・降灰調査結果（別紙 - 3）
- ・降灰により土石流による被害のおそれが高まっている土石流危険溪流の抽出結果（別紙 - 4）
- ・降灰により土石流による被害のおそれが高まっている土石流危険溪流の想定氾濫区域の例（別紙 - 5）
- ・避難のための参考となる雨量基準（別紙 - 6）

お問い合わせ先			
国土交通省河川局砂防部砂防計画課地震・火山砂防室			
	室長	山口真司（内線36-151）	
	課長補佐	越智英人（内線36-152）	
	代表	03-5253-8111	
	直通	03-5253-8468	
現地取材の問い合わせ先			
九州地方整備局	河川部	建設専門官	池浦光文（内線3620）
		建設専門官	瀧口茂隆（内線893618）
		代表	092-471-6331
		直通	092-476-3523